

平成30年度 事務事業マネジメントシート

事務事業No.		18-	4
事業名	総合文化センター維持管理経費	会計 一般	款 10
		項 5	目 2
施策	3 心豊かなまち	課名	社会教育課
	3-1 生涯学びのあるまちをつくる	係名	生涯学習係
	3-1-3 生涯学習の推進		
主要施策	①社会教育関連施設の充実		

① 事務事業の目的・内容

事業目的	対象 町民（利用者）	目的（対象がどのような状態になっているか）	町民が安心して施設を利用でき、また、利用者のニーズに応じた運用を検討するなどして施設の有効活用を図る。
事業内容	文化会館における各種活動発表、中央公民館での作品展示会やクラブ・サークル活動等その他公共的な利用のために施設を提供し、総合文化センターの維持管理を行う。		

② 事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

指標	指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	単位	目標方向	平成31年（目標）	
	1							
	2							
	3							
	4							
	5							
		平成29年度（決算）		平成30年度（決算）		平成31年度（予算）		
全体事業費（千円）A+B				51,155	55,073	39,748		
財源内訳	直接事業費A			51,155	52,139	36,814		
	うち一般財源			35,367	4,225	2,993		
人件費（千円）B				0	2,934	2,934		
内訳	一般職員（人・千円）			0	0.39	2574	0.39	2574
	臨時職員（人・千円）			0	0.2	360	0.2	360

③ 事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善<※主管課長記入>

(1) 事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価	必要性	今後の必要性	B 必要性は変わらない	有効性	目標達成度	A 達成できた
		町関与の必要性	B町が担うとともに、町民協働を進めるべき	効率性	対象者の適切性	B 対象が狭すぎる
					コストの削減	B削減の余地がややある
総合評価	II 継続（事業を現状どおり継続すべき）					

(2) 事務事業の業務改善について

①H30年度の改善計画		③取組の課題	減免の廃止、利用料の見直し等が課題となっている。
②H30年度に実施した取り組み	総合文化センター誘導灯改修工事、ひばりホール照明器具等改修工事（第2期）の実施。	④今後の改善計画	長期保全計画等を早期に策定し、適切な施設の維持管理に努める。